

衆議院文部科学委員会ニュース

平成 29. 5. 26 第 193 回国会第 15 号

5 月 26 日（金）、第 15 回の委員会が開かれました。

1 文部科学行政の基本施策に関する件

・松野文部科学大臣、義家文部科学副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

今 井 雅 人君（民進）

- ・学校法人加計学園の獣医学部新設に係る「総理のご意向」などが伝えられた問題に係る昨 25 日の前川前文部科学事務次官の記者会見等の内容について、松野大臣の見解を伺いたい。
- ・前文部科学事務次官は、同問題における国家戦略特区の規制改革事項決定時（平成 28 年 11 月 9 日）の事務方の最高責任者であり、調査の対象とすべきであると考えますが、松野大臣の見解を伺いたい。
- ・同問題についての文部科学省の調査結果（平成 29 年 5 月 19 日）は、不十分であり、再調査すべきであると考えますが、松野大臣の見解を伺いたい。
- ・平成 28 年 9 月、10 月に、獣医学部新設に係る件で会合等を行った事実の有無について、文部科学省及び内閣府に伺いたい。
- ・「広域的に獣医師系養成大学等の存在しない地域に限り」とする内容の国家戦略特区における追加の規制改革事項が決定されたプロセスについて、内閣府に伺いたい。

大 平 喜 信君（共産）

- ・学校法人加計学園からの提案に先立ち、平成 26 年 7 月に新潟市が獣医学部新設の提案を行っているが、同提案に対して、文部科学省及び農林水産省は当時どのような見解を示していたのか伺いたい。
- ・文部科学省として、学校法人加計学園の提案は、『日本再興戦略』改訂 2015』において示された、既存の獣医師養成とは異なる構想の具体化等の 4 つの条件を満たしているか認識しているのか、松野大臣に伺いたい。
- ・学校法人加計学園の新たな獣医学部の新設を必要とする

具体的な需要を示すデータについて、内閣府に伺いたい。

伊 東 信 久君（維新）

- ・大学の国際競争力を高めるために大学の統合施策が有効だと考えるが、現在検討されている事例について松野大臣に伺いたい。
- ・学生がスムーズに職業生活に移行するためには大学において実学を充実させる必要があると考えますが、文部科学省としてどのような充実策に取り組んでいるのか伺いたい。
- ・医学・獣医学分野における単科大学の位置付けについて文部科学省に伺いたい。

吉 川 元君（社民）

- ・学校法人加計学園による獣医学部新設に関する問題について、先日の世論調査において約 8 割の国民が政府の説明に「納得できない」と回答しているが、この結果について松野大臣の所感を伺いたい。
- ・文部科学省の再就職等問題に関する「引継ぎメモ」が職員個人のパソコンまで調査した結果見つかったことを踏まえれば、「総理のご意向」が示されたと言われる文書についても、文部科学省内の共有フォルダーだけでなく、関係した職員個人のパソコンをも調査すべきであると考えますが、松野大臣の見解を伺いたい。

2 文化芸術振興基本法の一部を改正する法律案起草の件

- ・河村建夫君外5名（自民、民進、公明、維新、社民）から、起草案を成案とし委員会提出の法律案として決定すべしとの動議が提出され、提出者河村建夫君（自民）から趣旨説明を聴取しました。
- ・畑野君枝君（共産）から提出者河村建夫君（自民）、伊藤信太郎君（自民）、平野博文君（民進）、伊東信久君（維新）に対し発言がありました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもって起草案を成案とし、これを委員会提出の法律案とすることに決しました。（賛成一自民、民進、公明、共産、維新、社民、長島昭久君（無））

（発言者及び主な発言内容）

畑野君枝君（共産）

- ・今回の法改正により、文化芸術に関する施策の推進に極めて重要な「表現の自由」が前文に明記されることとなるが、明文化されることの意義について法律案提出者に伺いたい。
- ・「基本的方針」に代えて「基本計画」を策定することとなり、従前にも増して施策の成果が重視される懸念がある。文化芸術の推進は国民の文化的権利に関わるものであり、成果に捉われず施策を行う必要があると考えるが、法律案提出者の見解を伺いたい。